



美瑛町そだちの教室通信
5月号
2021年4月23日



3月の大雪もすっかり解け、花壇のあちらこちらにはチューリップの葉が元気よく顔をのぞかせています。北海道の春の訪れを心待ちにしていたかのようなようです。

通級説明会 ありがとうございました！

先日行われました通級説明会には、お忙しい中ご出席いただきどうもありがとうございました。通級の自立活動で「メタ認知をして助け合える子どもの育成」を目指し、子どもたちの「やってみたら、できた！」の瞬間を共有していきたいと考えています。

残念ながら欠席だった方々には、資料をお配りしています。是非内容のご確認をお願いいたします。

個別の支援計画・個別の指導計画について

そだちの教室の指導を開始するにあたって、大変重要なのが支援計画・指導計画の作成です。2月以降に実施した面談の中で保護者の方々と話し合い、今年度の支援計画については概ね作成が終了しています。（新規の通級児童についてはこれからです）各学校では、これから家庭訪問（保護者面談）が予定されていると思います。その場において、在籍校の担任の先生と支援計画について最終的な合意形成が行われることとなります。ここから、お子さんに関わる三者（保護者・担任・通級）による支援の本格的なスタートとなります。

なお、個別の指導計画につきましては、次回のそだちの教室の二者面談でお伝えしていく予定です。

5月

さんの通級予定 日程表

月	火	水	木	金
3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6	7
10 保護者面談 東小午後休室	11 保護者面談 東小午後休室	12 保護者面談 東小午後休室	13 保護者面談 東小午後休室	14
17	18	19	21	22
24 運動会特別時 間割開始 自校通級休室	25	26	27	28
31				

※色のついている日が通級日です。5月24日から東小学校児童の通級は、運動会特別日課がスタートするためお休みになります。

「そだちの教室ってどんなことするの？」②

…そだちの教室では、なぜトランポリンを跳ぶのですか？…

実際に質問があったわけではないのですが、毎回の指導内容になぜトランポリンが盛り込まれているのか疑問に感じている方も多いのではないのでしょうか？「週 1 回しかない 45 分間の通級指導の中にトランポリンを跳ぶ時間があるのであれば、苦手な書字や計算の時間を十分に確保して欲しい！」と思われる方もいるかもしれません。実は、これには大きな理由があります。

そだちの教室にやってくる子たちに「トランポリン」を跳んでもらうと、表情が一瞬にして明るくなります。通級を開始したばかりの子の中には少し怖がる子もいますが、初めは恐る恐る跳びながらも、すぐに笑顔で100回位を目標に跳ぶようになります。これは、この活動が子どもたちにとって非常に快い感覚だからです。

少し難しい話になりますが、私たちには五感（味覚・嗅覚・聴覚・視覚・触覚）のようにはっきりと感じることができる感覚のほかに、日常生活では殆ど自覚することのない種類の感覚があります。（「前庭感覚」「固有感覚」「触覚」と呼ばれるものです）実は、これらの「なかなか気づくことのできない感覚」（感覚統合と呼ばれるものです）は、私たちの生活に必要な運動面を支えるだけでなく、学習やコミュニケーションなどの土台にもなる非常に重要な役割を担っています。そだちの教室では、その土台全体を育てることはできませんが、通級の1時間がより実りのあるものになるようにトランポリンを用いて…

○姿勢のコントロールの能力を高める。（右脳と左脳をバランスよく働かせる基礎）

○覚醒レベルを上げる。（すぐに効果があります）

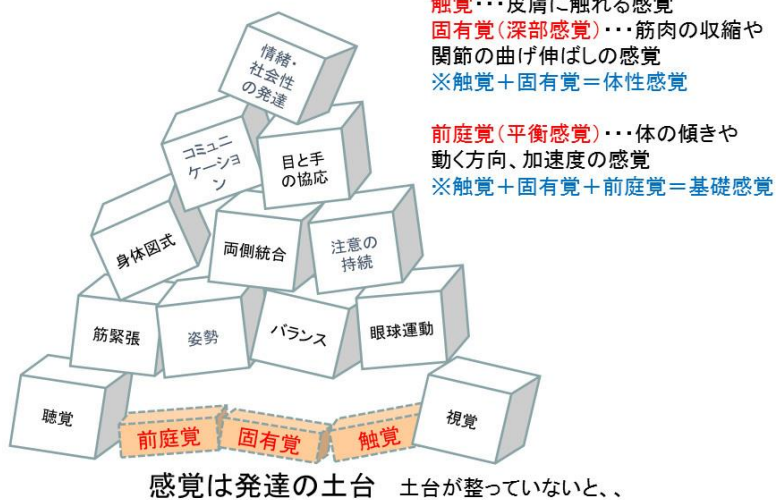
○集中力の向上。

○気持ちの安定。

○感覚過敏の子が、刺激を受け入れられるようになることも…

などの効果が期待できます。何よりも、子どもたちはみんなトランポリンが大好きです。子どもたちの「やりたがっている活動」は発達につながる活動と捉えています。

発達のピラミッド「発達は下から順番に積み上がる」 参考「感覚統合Q&A」



通級の指導内容を毎回連絡ファイル（A5 サイズ）でお知らせします。（通級の際は、昨年度のものをそのまま持たせてください）自校通級限定になってしまいますが、今年度から担任の先生にも毎回の指導内容を確認していただくことにしました。保護者の皆さんも通級日にはお子さんが持ち帰るファイルを必ず確認し、頑張りに対しての労いの声かけをお願いしたいです。また、お手数をおかけしますが確認の押印もお願いします。